



# 鳴滝通信

～夢や希望をもって自ら学ぶ鳴滝生～

令和 8 年 1 月 8 日  
京都市立鳴滝総合支援学校  
校長 高田 加寿子

## 新たな一年のスタートにあたり、子どもたちの成長を楽しみにしております

令和 8 年の干支は「午(うま)」。前進、挑戦、そして飛躍を象徴する年の始まりです。今年も、学校教育目標「夢や希望をもって、自ら学び、働くこと、生活することに向かう児童生徒を育てる」の実現に向け、日々の学びと経験を大切に積み重ねてまいります。そしてその一つ一つが、児童生徒一人一人の卒業後の生活や歩みを支え、豊かで幸せな未来へとつながっていくことを心より願っています。

昨年 12 月に児童生徒会が行ったアンケート「鳴滝の魅力について」では、「授業が楽しい」「相談がしやすい」「明るい」「仲が良い」「将来に向けての学習ができる」「チームワークがある」「普通科と生活産業科の交流がある」他、たくさんの声が寄せられました。うれしいです。

今後も、本校の魅力をさらに高め、児童生徒一人一人が安心して学び、成長できる学校づくりのため、教職員一同で力を尽くしてまいります。

保護者、地域の皆様、関係機関の皆様には引き続き、ご協力・ご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

校長 高田 加寿子  
教職員 一同

## 令和 8 年 最初の全校集会の様子



あけましておめでとうございます。新しい年がはじまりましたね。学校も始まり、みんなの笑顔を見て、「今年も頑張ろう」とパワーが湧いてきました。いつも元気を与えてくれるみんなに感謝です。2026 年、みんなにとって何事もウマくいく年になりますように。今年もよろしくお願いします。

生活産業科 1 年主任 住吉 仁奈

新しい年を迎え、みなさんがどんな姿を見せてくれるかワクワクしています。これまでの経験や成長を大切に 2026 年もさらに前へ進んでいけることを心から願っています。今年も、健康第一で、笑顔と前向きな気持ちを大切に過ごしましょう♪

普通科主任 森山 恵

冬休み前の振り返りでは、あの時こうしたらよかったかな…と思うことが一人一人あったと思います。これまでの学びを大切に、少しずつの努力とふんばりを持ち、生活リズムを整え、一日一日を着実に積み重ねていきましょう。

生活産業科 2 年主任 福宮 有紀

私の今年の抱負は「一つ一つの何気ない時間を大切にすること」です。3 年生は卒業まであと 2 カ月を切りました。卒業までの限られた時間、一つ一つの取組を大切にしながら過ごしていきましょう！

生活産業科 3 年主任 中村 裕

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で  
「**京都はぐくみ憲章**」を实践しましょう!



右記の QR コードを読み取って  
いただくと、ホームページをご覧  
いただけます

